

■教育プログラムに関する自己点検シート【学士課程用】

■ポリシー関係

| 区分 | | 点検項目 | 判定(2021年度) | 判定理由(2021年度)【必須】 | 根拠資料 | 機関別認証評価項目 |
|----|----------------------------|---|------------|------------------|------|---|
| 1 | ディプロマ・ポリシーの明示 | ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)において、以下の各項目に係る記述が含まれているか？ ・学生の進路先等社会における顕在・潜在ニーズ ・学生の学修の目標となっていること ・「何ができるようになるか」に力点を置き、どのような学修成果を上げれば卒業を認定し、学位を授与するのが具体的に示されていること | 本年度は実施せず | | | 分析項目6-1-1 学位授与方針を、大学等の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定していること |
| 2 | カリキュラム・ポリシーの明示 | カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)において、以下の各項目に係る記述が含まれているか？ ①教育課程の編成の方針 ②教育課程における教育・学修方法に関する方針 ③学修成果の評価の方針 | 本年度は実施せず | | | 分析項目6-2-1 教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が解り易いように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学修方法に関する方針、③学修成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること |
| 3 | ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性 | 教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか？ | 本年度は実施せず | | | 分析項目6-2-2 教育課程方針が学位授与方針と整合性を有していること |

■カリキュラム関係

| | | | | | | |
|---|------------|--|--|--|------------------------------------|--|
| 4 | 教育課程編成の体系性 | 教育プログラム単位のカリキュラム・マップを作成している場合、DP能力の修得度に対する配点(重み付け)は教育プログラム単位で統一に行われているか？ | <input type="checkbox"/> 統一的に行われている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 行われていることを示す資料(ファイル・URL) | 分析項目6-3-1 教育課程の編成が、体系性を有していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 統一的に行われるよう作業中 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 統一的に行われていない | | | |
| | | 教育プログラム単位のカリキュラム・ツリーを作成している場合、カリキュラム・ツリーには授業科目間の関係が明確に示されているか？ | <input type="checkbox"/> 明示されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 明示されていることを示す資料(ファイル・URL) | |
| | | | <input type="checkbox"/> 明示されるよう改訂中 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 明示されていない | | | |
| | | 教育プログラム単位のカリキュラムが、カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー以外の方法でも検証されているか？ | <input type="checkbox"/> 検証されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 検証を示す資料(ファイル・URL) | |
| | | | <input type="checkbox"/> 検証されていない | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 検証されていない | | | |
| | | 教育プログラム単位で、ナンバリングにおける科目コードの構成(付番方法)及び科目ナンバリング一覧が公表されているか？ | <input type="checkbox"/> 公表されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 公表されたナンバリングの科目コード・科目一覧(ファイル・URL) | |
| | | | <input type="checkbox"/> 公表されるよう検討中 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 公表されていない | | | |

| | | | |
|--|---|--|--|
| | 教育プログラム単位のカリキュラム・マップまたはカリキュラム・ツリーにおいて、全学共通科目が適切に位置づけられているか？ | <input type="checkbox"/> 適切に位置付けられている ⇒ 根拠資料欄も記入 <input type="checkbox"/> 適切に位置付けられるよう検討中 <input type="checkbox"/> 適切に位置付けられていない | ※ カリキュラムマップまたはカリキュラムツリーにおける位置づけを示す資料(ファイル・URL) |
|--|---|--|--|

■ 授業科目関係

| | | | | | | |
|---|---|--|---|---------------------|--|---|
| 5 | 授与学位の水準 | シラバスにおいて、学生の主体的学修を促し、十分かつ必要な学修時間を確保するような記載が行われているか？ | <input type="checkbox"/> シラバスの記載内容が十分検証されている <input type="checkbox"/> シラバスの記載内容が一部検証されている <input type="checkbox"/> シラバスの記載内容が十分検証されていない | | | 分析項目6-3-2 授業科目の内容が、授与する学位に相応しい水準となっていること |
| 6 | 他大学等における単位認定 | 他の大学又は大学以外の教育施設等における単位認定を行っている場合、認定に関する規定が定められているか？ | 今後実施せず | | | 分析項目6-3-3 他の大学又は大学以外の教育施設等における学修、入学前の既修得単位等の単位認定を行っている場合、認定に関する規定を法令に従い規則等で定めていること |
| 7 | 年間の授業期間 | 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっているか？ | 今後実施せず | | | 分析項目6-4-1 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっていること |
| 8 | 各科目の授業期間 | 各授業科目が、8週(クォーター制)又は15週(セメスター制)にわたる授業期間を単位として行われているか？ | 今後実施せず | | | 分析項目6-4-2 各科目の授業期間が10週又は15週にわたるものとなっていること。なお、10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は、教育上の必要があり、10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげていること |
| 9 | 適切な授業形態と学修指導法の採用及びシラバスの公表 | 学生が各授業科目の準備学修等を進めるための基本となるものとして、必要な項目及び内容がシラバスに記載されており、全ての授業科目及び全項目について記入されているか？ | <input type="checkbox"/> 全ての授業科目において、全て記入されている | | | 分析項目6-4-3 適切な授業形態、学修指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 一部の授業科目において、全て記入されていない | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 多くの授業科目において、全て記入されていない | | | |
| | 全ての授業科目のシラバス(授業方法及び内容)が、学生に対して明示されているか？ | <input type="checkbox"/> 全ての授業科目のシラバスが周知されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 周知を示す資料(ファイル・URL) | | |
| | | <input type="checkbox"/> 一部の授業科目のシラバスが周知されていない | | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 多くの授業科目のシラバスが周知されていない | | | | |
| 教育プログラム単位で、達成目標に対応して特徴的な授業形態・学修指導法を採用した授業科目の取組が行われているか？ | <input type="checkbox"/> 取組が行われている | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 取組が行われていない | | | | | |

| | | | | | | |
|----|--------------------|---|--|---------|---------------------|---|
| 10 | 教育上主要と認める授業科目の担当教員 | 「教育上主要と認める授業科目」の定義が定められているか？ | <input type="checkbox"/> 定義が定められている ⇒ 根拠資料欄も記入 | ■現在の定義: | ※ 定義を示す資料(ファイル・URL) | 分析項目6-4-4 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 定義が定められていない | | | |
| | | 「教育上主要と認める授業科目」について、原則として専任の教授又は准教授が配置されているか？ | <input type="checkbox"/> 全ての科目で配置されている | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 8割以上の科目で配置されている | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 8割未満の科目で配置されている | | | | |
| 11 | 夜間授業の実施 | 夜間において、授業を実施している課程を置いている場合、そのための配慮を行っているか？ | 廃止 | | | 分析項目6-4-9 夜間において授業を実施している課程を置いている場合は、配慮を行っていること |

■学修支援関係

| | | | | | | |
|----|--|--|---------------------------------------|--|--|---|
| 12 | 履修指導の組織的体制と実施 | 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導や助言が行われているか？ | <input type="checkbox"/> 取組が行われている | | | 分析項目6-5-1 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 取組が行われていない | | | |
| | | 教育プログラム単位で、特徴的な履修指導を行っているか？ | <input type="checkbox"/> 取組が行われている | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 取組が行われていない | | | |
| 13 | 学修相談の組織的体制と実施 | 学生のニーズに応え得る学修相談の体制を組織として整備し、支援や助言が行われているか？ | <input type="checkbox"/> 取組が行われている | | | 分析項目6-5-2 学生のニーズに応え得る学修相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 取組が行われていない | | | |
| 14 | 社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施 | 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組が行われているか？ | <input type="checkbox"/> 取組が行われている | | | 分析項目6-5-3 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 取組が行われていない | | | |
| 15 | 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学修支援の組織的体制と実施 | 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学修支援を行う体制が整備されているか？ | <input type="checkbox"/> 学修支援が行われている | | | 分析項目6-5-4 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学修支援を行う体制を整えていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修支援が行われていない | | | |

■成績評価関係

| | | | | | | |
|----|--------------|---|--|--|--|---|
| 16 | 成績評価基準の組織的策定 | 成績評価基準は、カリキュラム・ポリシーの「学修成果の評価の方針」と整合性をもって、組織として策定されているか？ | <input type="checkbox"/> 成績評価基準が定められている | | | 分析項目6-6-1 成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針に則して定められている学修成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 成績評価基準が定められていない | | | |

| | | | | | | |
|----|------------------------|---|--|--|----------------------------|---|
| 17 | 成績評価基準の公表 | 成績評価基準が学生に周知されているか？ | <input type="checkbox"/> 成績評価基準が周知されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 周知を示す資料(ファイル・URL) | 分析項目6-6-2 成績評価基準を学生に周知していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 成績評価基準が周知されていない | | | |
| 18 | 成績評価や単位認定に関する組織的実施 | GPA制度が活用されているか？ | <input type="checkbox"/> 活用されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 左記以外の活用事例を示す資料(ファイル・URL) | 分析項目6-6-3 成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること |
| | | ※例示以外で活用されている場合はその実施状況 | <input type="checkbox"/> 活用されるよう検討中 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 活用されていない | | | |
| | | 《農学部共同獣医学科のみ》 成績評価や単位認定について、構成大学(岐阜大学)を通じて一貫したものとなっているか？ | <input type="checkbox"/> 一貫したものになっている | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 一貫したものになっていない | | | | |
| 19 | 成績に対する異議申立て制度に関する組織的実施 | 成績に対する異議申立て制度が組織的に運用されているか？ | <input type="checkbox"/> 組織的に運用されている | | | 分析項目6-6-4 成績に対する異議申立て制度を組織的に設けていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 組織的に運用されていない | | | |

■ 卒業要件関係

| | | | | | | |
|----|------------|--|--|--|---------------------|--|
| 20 | 卒業要件の組織的策定 | 卒業要件が組織的に策定されているか？ | <input type="checkbox"/> 策定されており、全て整合性が取れている | | | 分析項目6-7-1 大学等の目的及び学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件(以下「卒業(修了)要件」という。)を組織的に策定していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 策定されているが、一部整合性が取れていない | | | |
| | | 《工学部のみ》 早期卒業及び大学院への飛び入学に関する要件は、学部・研究科の関連規則等に定められているか？ ※定められている場合はその実施状況(早期卒業者・大学院への飛び入学者の人数及び割合) | 今後実施せず | | | |
| 21 | 卒業要件の公表 | 策定した卒業要件(学位論文評価基準を含む)が学生に周知されているか？ | <input type="checkbox"/> 卒業要件が周知されている ⇒ 根拠資料欄も記入 | | ※ 周知を示す資料(ファイル・URL) | 分析項目6-7-3 策定した卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)を学生に周知していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 卒業要件が周知されていない | | | |
| 22 | 卒業認定の組織的実施 | 卒業の認定が、教授会規則等に基づき実施されているか？ | <input type="checkbox"/> 規則に基づき実施されている | | | 分析項目6-7-4 卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に則して組織的に実施していること |
| | | | <input type="checkbox"/> 規則に基づき実施されていない | | | |

■ 学修成果関係

| | | | | | | |
|----|------------------------------------|--|---|--|--|---|
| 23 | 学修成果の把握(卒業率、資格取得、受賞等) | ディプロマ・ポリシーに則して、標準修業年限内の卒業率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業率(過去5年分)の状況が妥当であるか？ | <input type="checkbox"/> 双方の卒業率が9割以上で、十分妥当である | | | 分析項目6-8-1 標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること |
| | | | <input type="checkbox"/> 双方の卒業率が7-9割で、妥当である | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 双方の卒業率が7割未満で、妥当ではない | | | |
| | ディプロマ・ポリシーに則して、資格取得の状況が妥当であるか？ | <input type="checkbox"/> 妥当である | | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 妥当ではない | | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 対象外である | | | | |
| 24 | 学修成果の把握(就職・進学率、主な就職ノ進学先等) | ディプロマ・ポリシーに則して、就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況が妥当であるか？ | <input type="checkbox"/> 妥当である | | | 分析項目6-8-2 就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること |
| | | | <input type="checkbox"/> 妥当ではない | | | |
| | ディプロマ・ポリシーに則して、就職先及び進学先の状況が妥当であるか？ | <input type="checkbox"/> 妥当である | | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 妥当ではない | | | | |
| 25 | 学修成果の把握(学生からの意見聴取結果) | 卒業時において、学生からの意見聴取結果(学修の達成度や満足度に関するアンケート調査、学修ポートフォリオの分析調査等)を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学修成果はどのような状況か？ | <input type="checkbox"/> 学修成果は例年より高い | | | 分析項目6-8-3 卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は例年通り | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は例年より低い | | | |
| 26 | 学修成果の把握(卒業生からの意見聴取結果) | 卒業後において、一定期間を経過した卒業生からの意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の結果を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学修成果はどのような状況か？ | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果より高い | | | 分析項目6-8-4 卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果と同等 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果より低い | | | |
| 27 | 学修成果の把握(就職先等の関係者からの意見聴取結果) | 就職先等の関係者からの意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の結果を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学修成果はどのような状況か？ | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果より高い | | | 分析項目6-8-5 就職先等からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られていること |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果と同等 | | | |
| | | | <input type="checkbox"/> 学修成果は前回結果より低い | | | |